

PUSHKUN クリーンシステム 運用にあたって

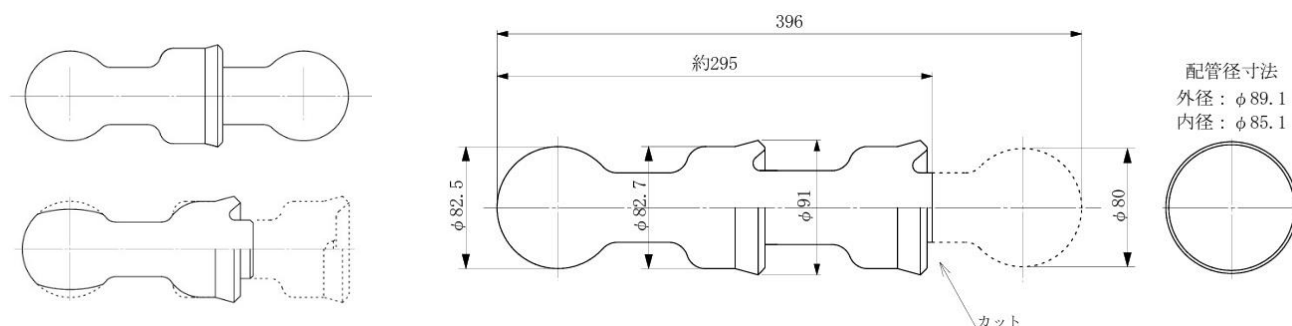
運用ラインの条件

－運用配管の内径⇒均一で段差や障害の無い事－

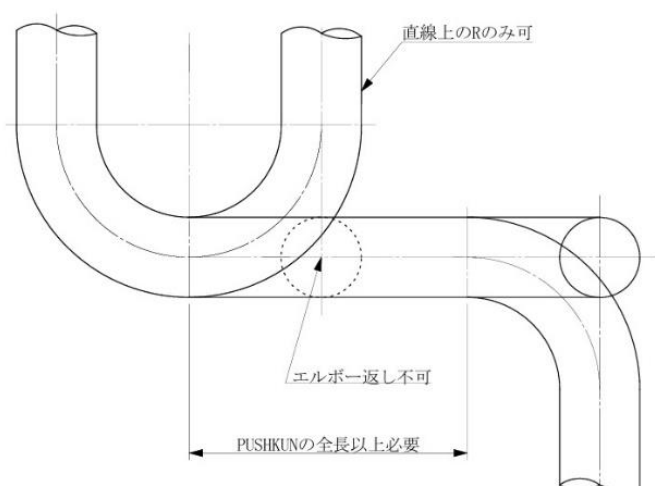
- ① レジューズ管繋ぎによる配管径の変化には対応していません。
配管径毎にサイズの合った PUSHKUN が必要となります。
- ② 溶接配管の場合は溶接ビートに製品が詰まり破損の原因になりますので、内部のビートカット及び研磨が必要です。
- ③ ボールバルブは必ずフルボアタイプをご利用ください。
フルボアタイプで無い場合はバルブ内径が配管径より小さく PUSHKUN は通過出来ません。
- ④ パッキンの配管内部へのはみ出しがあると通過障害が起こり、製品の破損に繋がります。

－配管の曲がりーショートエルボは要検討⇒エルボ返しは不可－

- ① ロングエルボはコの字配管 S 字配管共に通過出来るように設計されていますが、
ショートエルボは配管径や押出し原料の粘性によって通過不可能な場合があります。
⇒WH 型(前後球体+スカート 1 枚タイプ)で通過可能な場合があります【1S～3S 対応】。

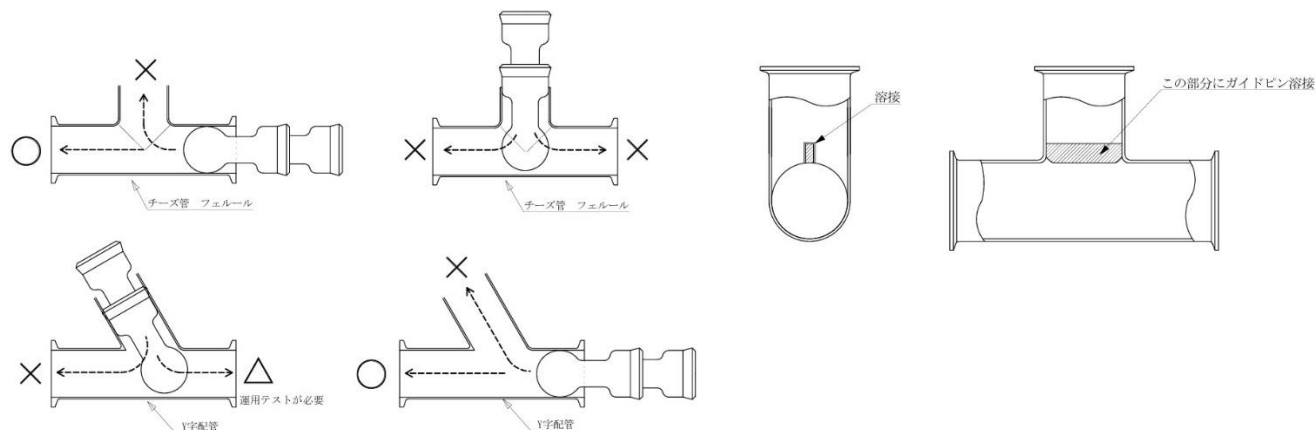


- ② エルボ返しは通過出来ません。
- ③ 標準バンドはショートエルボのため通過出来ません。⇒WH 型で通過テストを行ってください。
※製品のカットで対応可能なケースもありますのでご相談ください。



ー配管の分岐⇒無い事が望ましいー

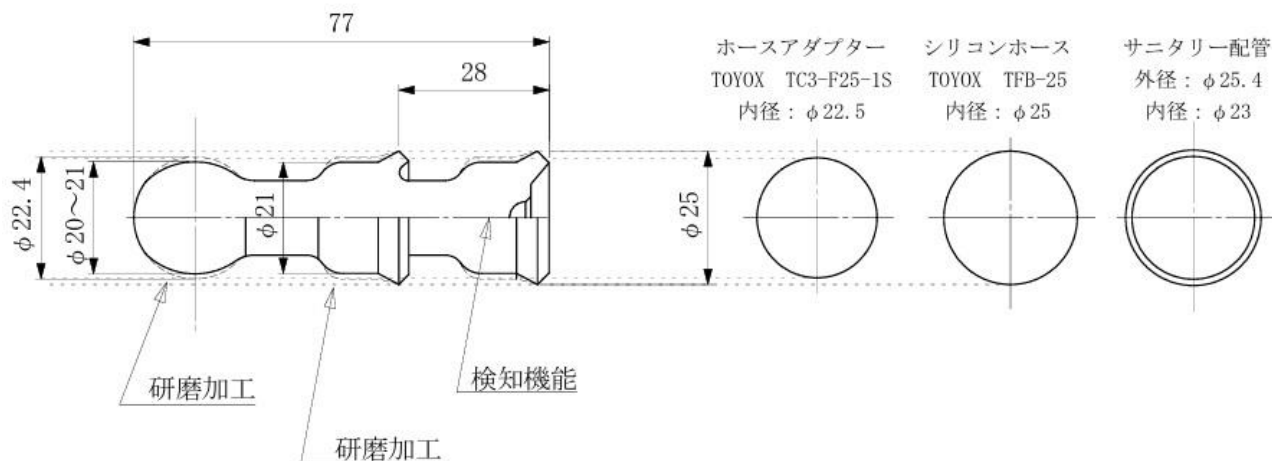
- ① 通過経路に T 型及び Y 型配管があると PUSHKUN が入り込む事例があります。
⇒PUSHKUN の停止や破損に繋がるケースがありますので、ガイドピンを溶接するなどの対策して下さい。



- ② ボールバルブに PUSHKUN をぶつけて停止させる利用方法は避けてください。
球体の点どうしが衝突すると一点に大きな力が加わり製品の破損に繋がります。

ーシリコンホースについてー

- ① ホースアダプターでステンレス配管内径に比べてかなり小さくなっているタイプをご利用の場合は PUSHKUN は通過不可能です。
※配管サイズによってホースアダプターに合わせて研磨加工で対応できるケースもあります。



- ② ホース内径は同サイズのステンレス配管内径より大きい場合が多いので、
配管サイズによっては原料の回収率は低下します。

※PUSHKUN クリーンシステムはシステムとしての製品保証となり、独自のスタート管やキャッチャー管をご利用の場合、又は他製品を組み込まれてご利用の場合は保証の限りではありません。

以上